

Web2.0はOSS活用の真価を発揮する文化

# Web2.0のためのオープンソース 活用

2006.10.28

NPO法人 オープンソースソフトウェア協会 (OSSAJ)

NPO法人 地域自立ソフトウェア連携機構 (MSCO)

コンピュータ職人の会有限責任事業組合 組員

NPO法人 日本語で行う日本-インド間事業を支援する会 etc

小碓 暉雄

# Web2.0、OSSのためのベンチャー精神を ムハマド・ユヌスに学ぼう

- 私たちはみなそれぞれ内側に隠されたものを持っている。

それを捜し求める機会が十分でないだけなのだ。

自分の可能性限界まで試すことができる環境を作り上げない限り、  
私たちが自分の内側にあるべきものに気づくことは決してないだろう。

しかし、どこかへ行くかは1人ひとりの人間が責任をもって決定しなければならぬことである。

私たちはこの星の航海士や水先案内人のようなものだ。

その自らの役割を真剣に考えるならば、私たちは前もって決めておいた目的地に向かって進むしかないのだ。

ムハマド・ユヌス

# 私の履歴書におけるOSS

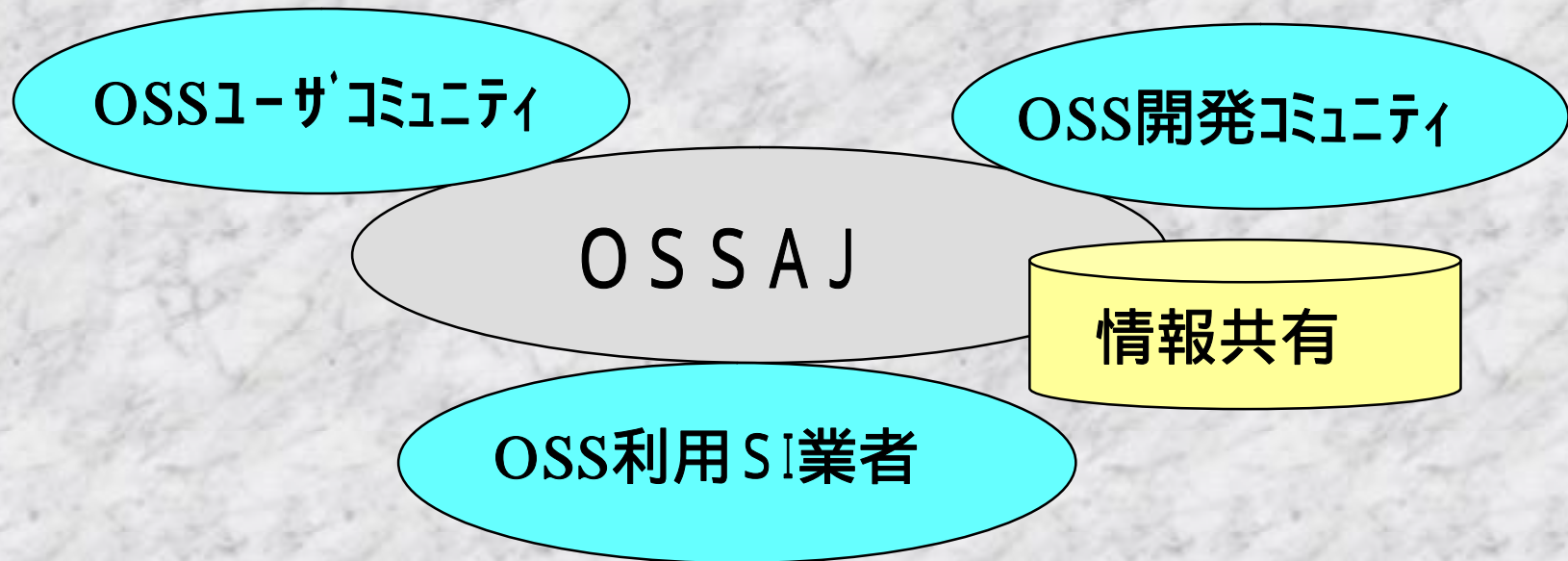
- 三菱電機で言語、DBMSとともに35年余、
- OSSでなくては、という思いに至る歩み  
> 自著「オープンソースで人が繋がる」
- 現在の軸足：
  - 株式会社シーエーエルに所属
  - NPO / OSSAJ、MSCO、意思を継承する若い人の活動参加を熱望
  - インドIT & インド文化との交流をサポート
  - 生涯1プログラマーでいたいけど、もう白紙から作品を作る体力ないので、創造力を駆り立てるOSSがあれば、

# 私の履歴書におけるWeb2.0

- 毎日打ち寄せるメールの津波にうんざり！
- 独り言のブログからSNSへ、コミュニティを生み、コミュニティとともにどこまで夢を形に出来るか
- mixi仲間450人、どこまで相互の発展関係が伸び、続くのか、「オープンソースで人が繋がる」のまさに実践の世界

# オープンソースソフトウェア協会 (OSSAJ)

ユーザ視点で、OSS利用情報の共有を目指すNPO法人



<http://www.ossaj.org/>

# OSSAJ ~ 業務アプリケーションの OSS化と普及を推進したい！

- 日医標準レセプトソフト「ORCA」(Online Receipt Computer Advantage、プロジェクトコードネーム)、日医電子決済「J - Debit」、  
「医見書」等派生製品もあり
  - ニュートーカー殿システムのOSS化製品：  
受発注システム「セルベッサ」、  
販売在庫管理システム「Olut」、・・・
  - ECサイト構築「The Exghange Project」
  - Webベースグループウェア「Sky Board」  
(トップマネジメントサービス)
  - 三菱電機自治体総合情報システム「MTAIS - eLG」
- etc

# Web2.0の由来と波及効果

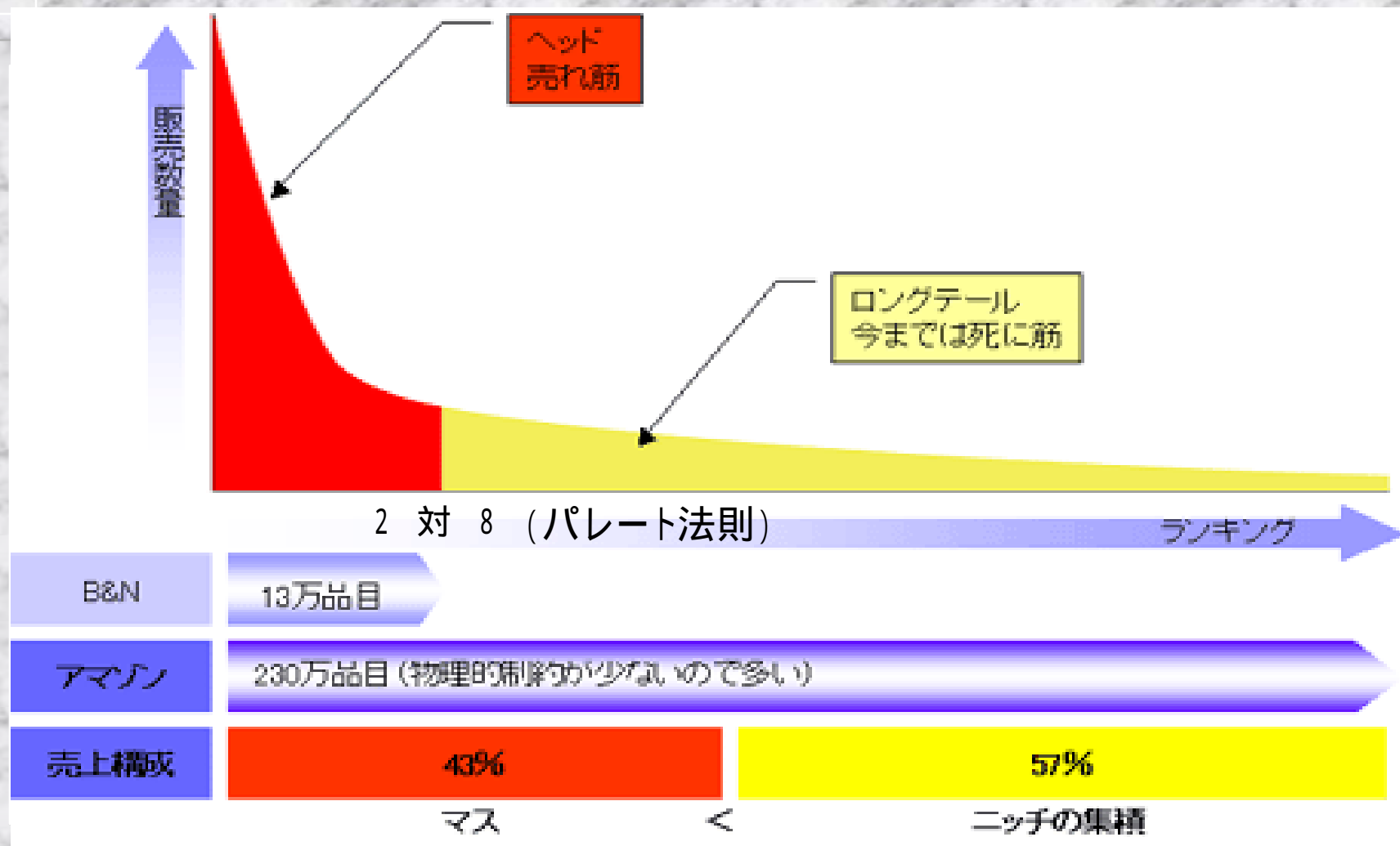
- Tim O'Reillyの論文「What is Web2.0」(2005.11)の中で用いた用語で、Webの新しいあり方としてWeb1.0(従来Web)との例示的な対比で表した用語である。
- 曰く「明確な輪郭は持たず、他のものを引きつけるコアとして存在するもの：  
例えば、「Googleマップ」は、地図上に店の場所などを誰もが自由に書き込める、それによって地図の付加価値を高め、更に多くの人が利用できるコアになる。
- Webアプリケーションとして見ると、盲人たちが巨象を撫ぜるがごとく、多面性がある。

# Web2.0的なサービスの特徴(1)

- Folksonomy: ユーザの手で自由に分類する思想
  - … Flickr、はてなブックマーク
- Rich User Experiences: Ajax、DHTML、Greasmonkey等を駆使し、ページ上で直感的操作
  - … Gmail、Google Map、goo地図
- User as contributor: ユーザが貢献者、ユーザ体験の蓄積をサービスに転化
  - … Googleページランク、eBayのユーザ評価、Amazonカスタマーレビュー(書評)
- Long tail: ユーザセルフサービスでロングテールを取り込む広告ビジネス
  - … Googleアドセンス(コンテンツマッチ広告配信)



# アマゾンで見えるロングテール現象



## Web2.0的なサービス(2)

- Participation: ユーザ参加型、ユーザ生成コンテンツ、集合知 (Wisdom of Crowds)
  - … ブログ、SNS (mixi、MySpace、…)、Wiki
- Radical Trust: 進歩的性善説、知の共有と発展への信頼
  - … Wikipedia、オープンソース
- Radical Decentralization: 進歩的分散志向
  - … Winny、BitTorrent

< 備考 > 分類の一つでも該当すれば、Web2.0的と言える

「What is Web2.0」より

## 従来との具体的比較例(1)

### Web1.0

ダブルクリック

Akamai

mp3

・・・MPEG Audio Layer-3

Britannica Online

個人Webサイト

evite

domain-name speculation

・・・ドメイン名の費用対効果

ページビュー

・・・ネット広告料金Web単位

### Web2.0

Google アドセンス

・・・コンテンツマッチ広告配信サービス

Flickr、BitTorrent

Napster

・・・音楽ファイル共用・交換

Wikipedia

ブログ

upcoming.org & EVDB

検索エンジン最適化(SEO)

クリック単価

・・・ネット広告料金クリック単位

「What is Web2.0」より

## 従来との具体的比較例(2)

### Web1.0

screen scraping

…ウェブ情報のあるルールで抽出する

Publishing

コンテンツ管理システム

…一元的構築・管理

ディレクトリ(分類学)

…機械的な分類

stickyness

…個サイトへの顧客の忠誠度

### Web2.0

Webサービス

Participation(参加)

Wiki

…複数人でWebサイトを構築・編集

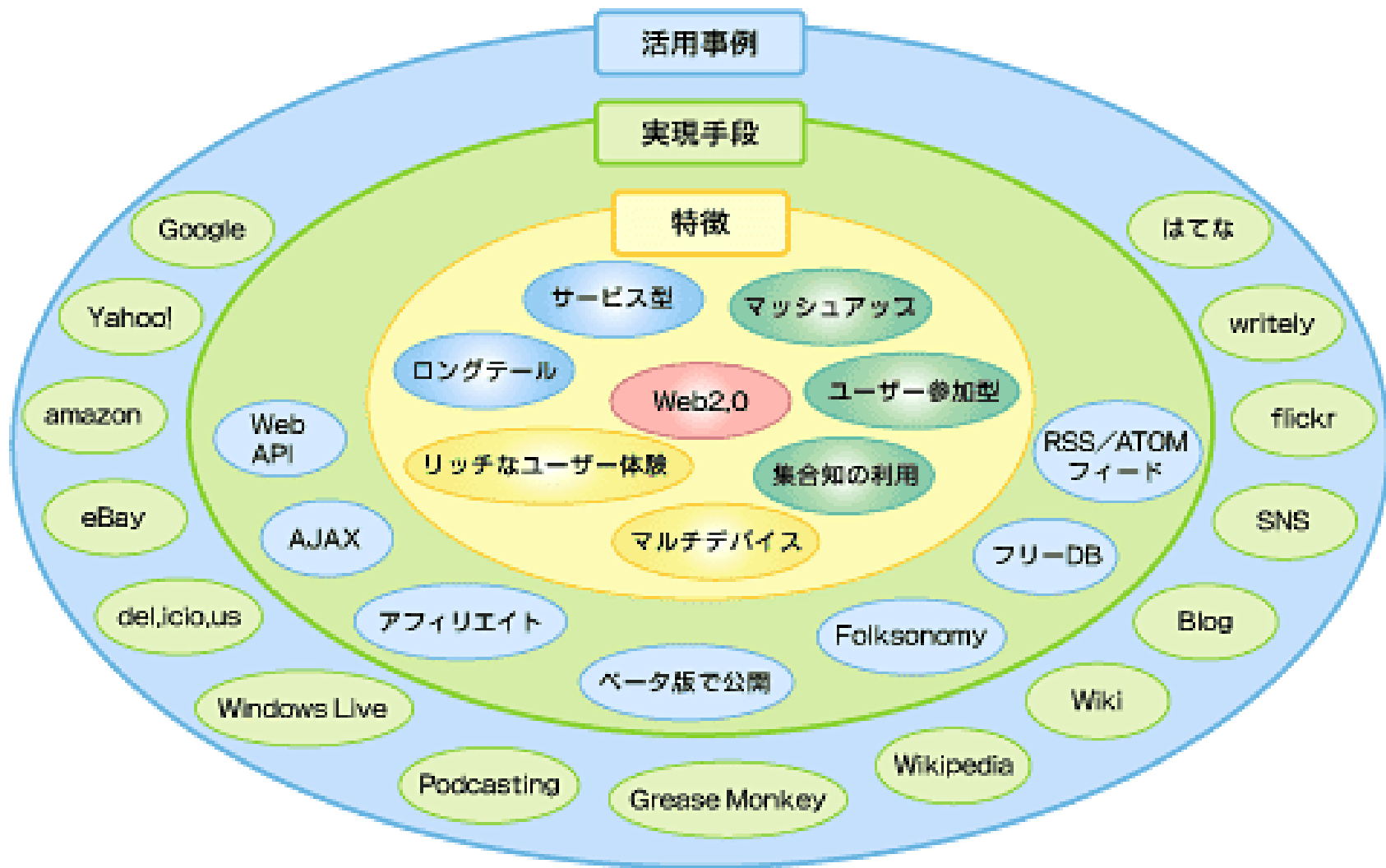
タグ付け(forksonomy)

…人々による自由な分類

syndication

…サイトの垣根を越えた連携

# Web2.0のキーワード



出典:野村総合研究所

# Web2.0におけるOSS(1)

- 検索エンジン「Nutch」プロジェクト：
  - ・オープンソース・ウェブ検索エンジンを実装する初めての試み
  - ・偏りのない公開性(透過性)と性能・品質の精度の保証(1ヶ月10億ページ、1000索引/秒、等)
- XMLデータベース「Yggdrasill」(メディアフュージョン)、「Xindice」(Apache)：  
Yggdrasill(GPL、商用)、上位「EsTerra」を販売

## Web2.0におけるOSS(2)

- ブログツール「WordPress」:  
Movable Typeを抜いて、世界一のシェア

<http://wordpress.xwd.jp/>

- SNSツール「Open P N E」:  
mixiと同じようなサイトが手軽に作成できる

[http://openpne.jp/?m=pc&a=page\\_o\\_login](http://openpne.jp/?m=pc&a=page_o_login)

- 南房総の地域SNSツール「open-gorroto」  
etc

# OSS文化とWeb2.0文化の共通認識

- 進歩的性善説 (Radical Trust) が最大多数の最大幸福をもたらす
- 一人が皆のために、皆が一人のために補完する繋がりが支える文化
- 永遠の 版 ~ ソフトウェアは進化し続けるもの
- 参加型の文化 ~ コミュニティの発展による集合知の文化



# ソフトウェア進化論のためのOSS

- 多くの眼が注がれることによる品質の進化を促進する
- 余計なソフトウェア作りを抑制して、優れたソフトウェアの苗木を進化させる
- ニッチなローカル要請にも適応するカスタマイズで多様性を進化させる
- 永遠の 版を育てる開発速度の進化  
～ アジャイル開発アプローチ

# アジャイル開発プロセスアプローチ

- LightWeight Programming: Torvalds曰く「十分な眼球あれば全てのバグは浅い」オープンソースであることや、軽量フレームワーク、軽量コンテナ…  
最小限のコーディングで最大限の生産性を:  
*Ruby on RAILS, Seasar2, …*
- アジャイル開発宣言 (<http://agilemanifesto.org/>) に沿うことが望ましい。
  - ・手順やツールより、メンバーの交流
  - ・ドキュメントより、動作するソフトウェア開発
  - ・契約より、顧客とのコラボレーション
  - ・計画より、変化に柔軟に対応すること

## Web2.0のあるべき姿・・・整理

ユーザー側		提供者側
不特定多数の参加、 集合知	特徴	WebサイトのAPIを 公開
ブログ、SNS、 Wikipedia	機能	Web相互接続
XML、メタ情報	技術	マッシュアップ (新たな用途創造)
人工知能化	将来	情報統合モデル

# Web2.0的エンジニアリング(1)

- RSS / Atomフィード: Webサイトの見出しや要約などのメタデータを記述するXMLベース記述。主にサイトの更新情報を配布するのに、ブログやポッドキャスト(音楽配信)などで使われる。受け取り側は、RSSリーダーと呼ぶソフトを使って更新情報を一括して取得できる。バージョンによる違いがあり、IETFによるAtomという新たな提案もある。

バージョン	名 称	策定者	特 徴
RSS0.9	RDF Site Summary	ネットスケープ	RDF準拠
RSS0.91	ReallySimpleSyndication	UserLand Sw.	ブラウザベンダーによる拡張
RSS1.0	RDF Site Summary	RSS-Devグループ	標準化されたモジュールによる拡張性
RSS2.0	ReallySimpleSyndication	デイヴ・ウイナー	0.9との互換性 ポッドキャスト採用
Atom		IETF	新規作成仕様

RDF (Resource Description Framework) : XMLベースメタデータの枠組み (W3C)

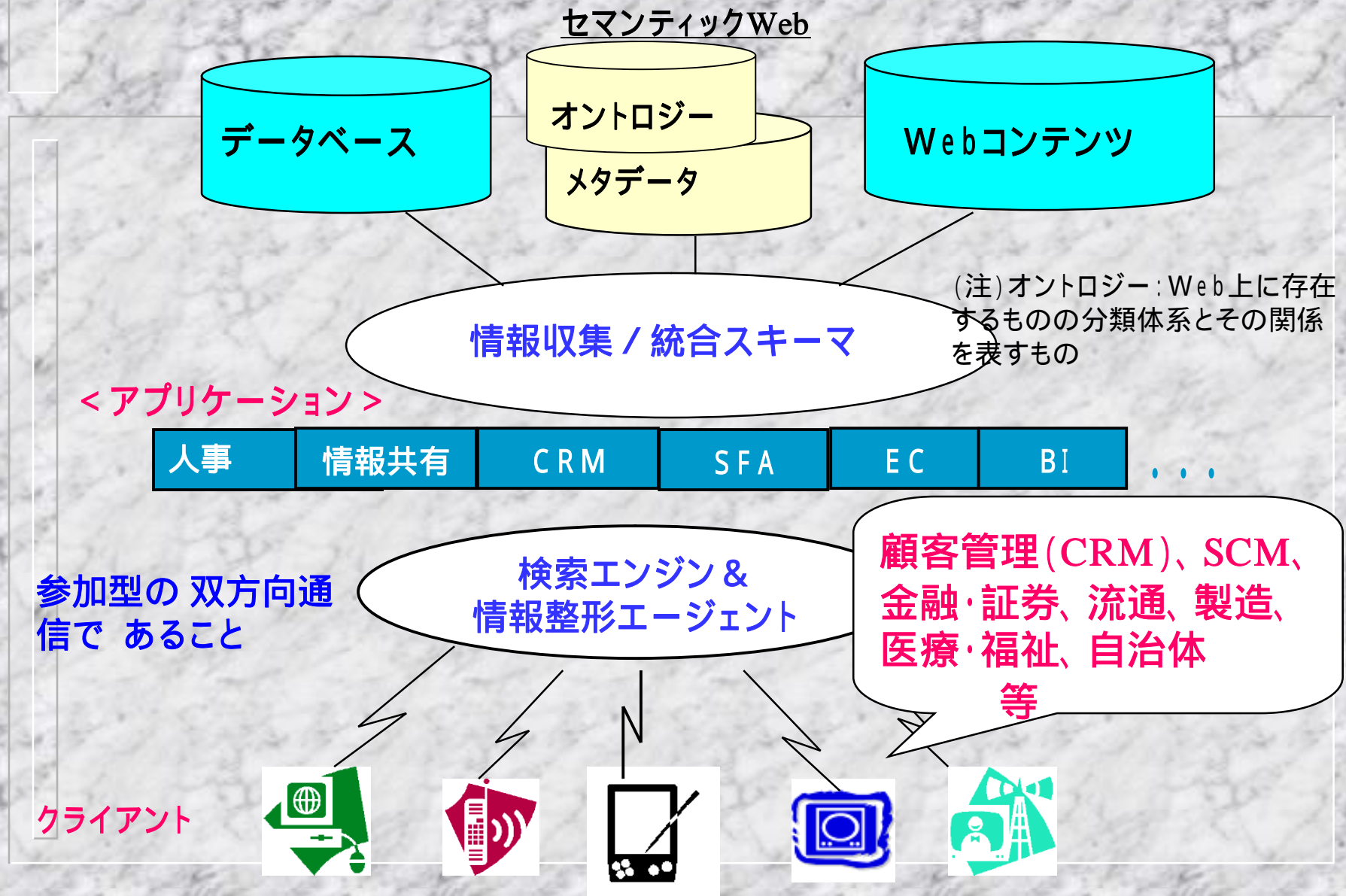
## Web2.0的エンジニアリング(2)

- Ajax (Asynchronous JavaScript + XML) :

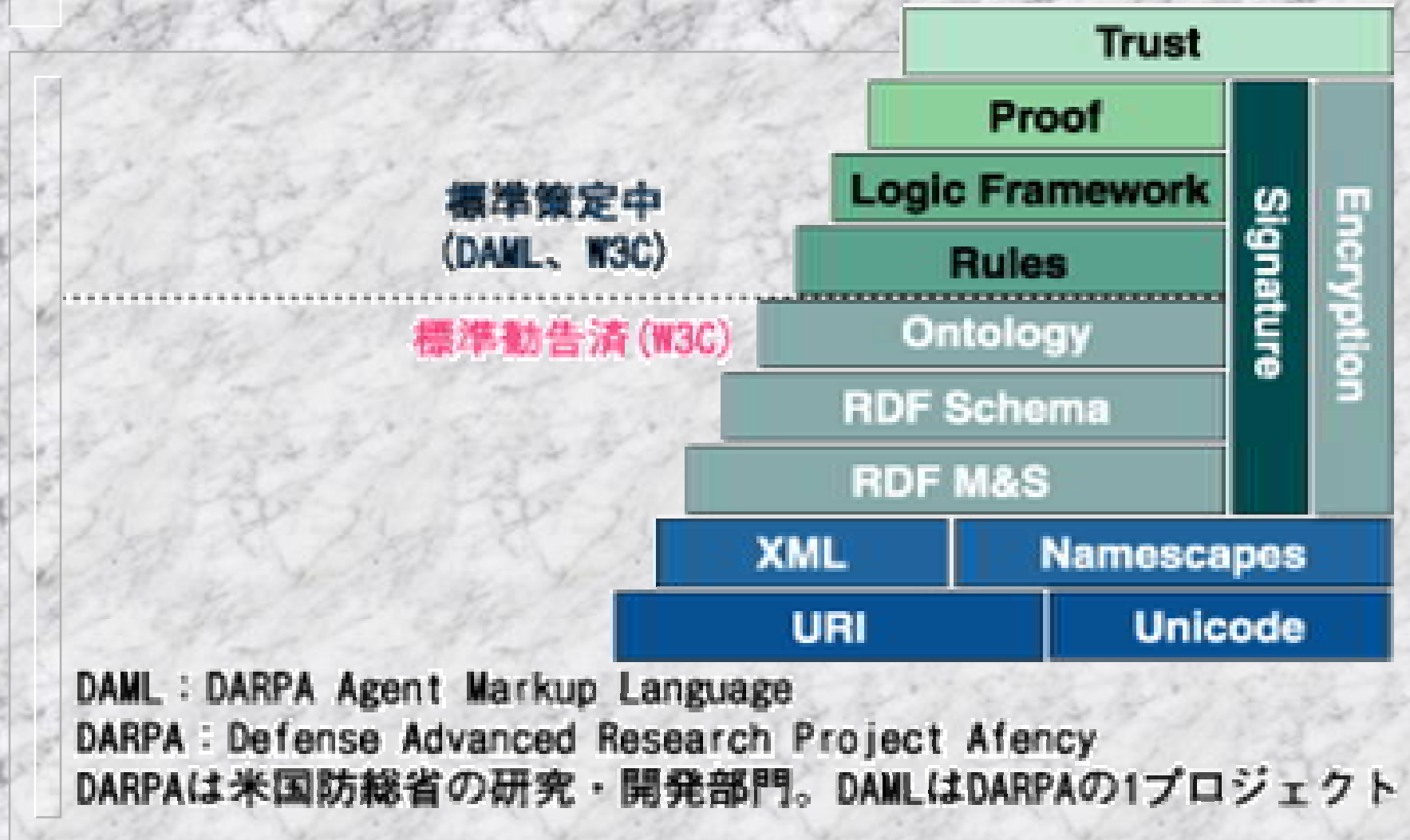
Webページのリロードを伴わずにサーバとXML形式のデータのやり取りを行って処理を進めるWebアプリケーション実装方式。ユーザの操作や画面描画などと並行してサーバと非同期に通信を行うことで、サーバの存在を意識しないシームレスなWebアプリケーションを実現できる。

- WebサービスAPI: 例えば、自サイトにAmazonの商品を紹介したい場合、Amazonが公開しているWebサービスAPIを使えば、在庫情報や書評などを取得できる。

# 情報統合モデルの可能性



# セマンティックWeb標準化の実現性は？



< 出展 > W3Cの資料より、野村総合研究所が作成

ご清聴ありがとうございました  
皆様のご意見を歓迎します

[koikari\\_teruo@cal.ne.jp](mailto:koikari_teruo@cal.ne.jp)